

入浴中の事故に要注意！

1日の疲れを癒してくれるお風呂ですが、11月から4月にかけての寒い季節には、入浴中に気を失い、浴槽の中で溺れる事故が多くなります。原因の多くは、急な温度差による血圧の急激な変化です。次の対策を心がけましょう。

①入浴前に脱衣所や浴室を暖めておく

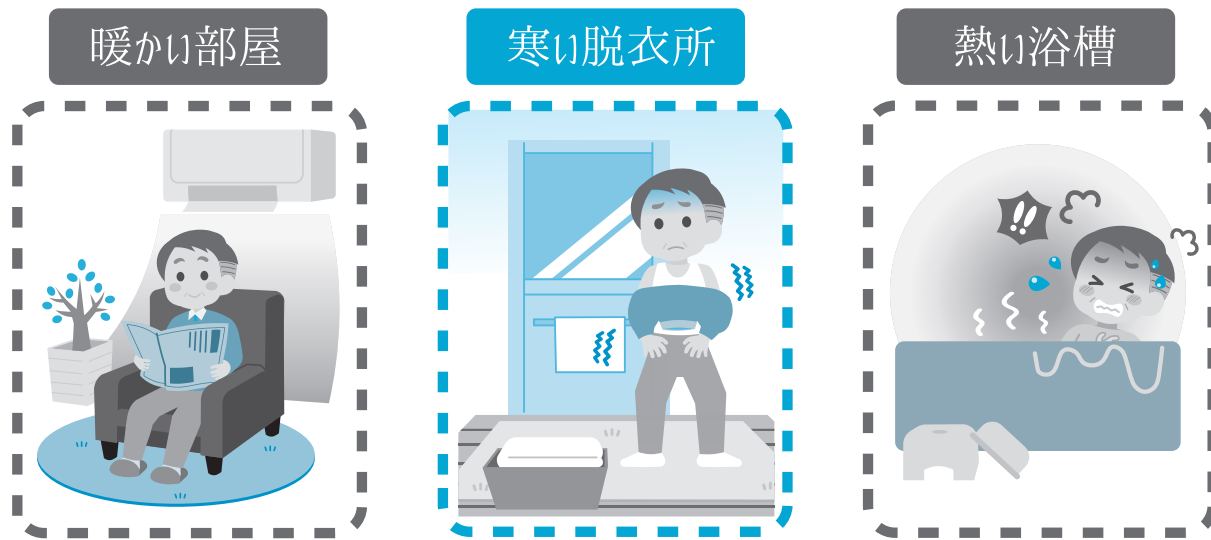
脱衣所に暖房器具を設置したり、風呂の蓋は開けてお湯をためたり、寒暖差を出来るだけ減らしましょう。

②湯温は41度以下、お湯につかる時間は10分を目安に

長時間の入浴は避け、かけ湯をしてからお風呂に入りましょう。

③食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避ける

特に高齢者は食後に血圧が下がりすぎることもあるため、食後すぐの入浴は危険です。飲酒によっても一時的に血圧が下がります。飲酒後アルコールが抜けるまでは入浴しないようにしましょう。



救急電話相談窓口のご案内

「すぐに病院に行った方がよいか」や「救急車を呼ぶべきか」悩んだり、ためらう時に、専門的な相談ができます。

■福島県救急電話相談（#7119）をご利用ください。

■15歳未満の方で夜間急に具合が悪くなったときは、福島県子ども救急電話相談（#8000）をご利用ください。



高齢者予防接種はお済みですか？

町では次のとおりインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症ワクチン予防接種の費用の一部を公費負担しています。

■対象者

- ①65歳以上の方
- ②60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

■接種期間

- 令和7年3月31日（月）まで
- *今年度は65歳未満のインフルエンザ・コロナワクチンの助成はありません。
- *接種を希望する医療機関へお問い合わせください。

問 広野町 保健センター ☎0240-27-3040



人間ドッグおよび脳ドッグ費用助成制度のご案内

疾病の予防・早期発見、早期治療および健康の保持増進を図ることを目的に、人間ドッグおよび脳ドッグの受診費用を助成しています。

| | 人間ドッグ | 脳ドッグ |
|-------|--|--|
| 対 象 者 | 広野町に住所を有する35歳以上の方 | 広野町に住所を有する35歳以上の方 (過去3年に費用助成を受けていない方) |
| 限度助成額 | 日帰りの場合…20,000円 宿泊を伴い、2日以上の場合…30,000円 ※助成額に満たない場合は受診費用額とします。 また、助成は年度ごとに1回のみとなります。 | 検診費用の2分の1 ※30,000円を超えた場合は30,000円とします。 |

※詳しくは保健センターまでお問い合わせください。

問 広野町 保健センター ☎0240-27-3040

広野町骨髄移植ドナー補助金交付事業のご案内

骨髄・末梢血幹細胞の提供を行う方（ドナー）は、健康診断、自己血輸血のための採血または白血球を増やす薬の注射、骨髄などの採取などのために通院や入院、面談が必要であり、そのために仕事を休まなければなりません。骨髄などの提供のための「ドナー休暇」は多くの中小企業で導入されていないため、ドナーの経済的または心理的・肉体的な負担などが理由で、骨髄などの提供を断念される方が多くいらっしゃいます。

ドナー休暇がない骨髄提供者の休業補償を行うことで、骨髄などの提供に係る経済的負担の軽減などを図り、骨髄などの移植の推進に役立てることを目的としています。

■対 象 骨髄などの提供を行った方（ただし、勤務先でドナー休暇を取得した方を除く）

■補助内容 骨髄などの提供に係る通院、入院または面談の日数に2万円を乗じた額。
1回の提供につき14万円（7日間）を限度とします。

問 広野町 保健センター ☎0240-27-3040